

安田運輸首都圏配送システム

YASUDA
TMS
y-LETS

y-LETS

平成20年3月19日
安田運輸株式会社

YASUDA



会社概要

- 会社名** 安田運輸株式会社
- 代表者** 取締役社長 武 隆敬
- 創立** 昭和47年11月1日
- 本社** 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3 - 9 - 30
- 資本金** 4,000万円(安田倉庫全額出資)
- 売上高** 3,508,147千円(18年度)
- 事業内容** 一般区域貨物自動車運送業・倉庫業
自動車運送取り扱い事業・積合貨物事業



安田倉庫グループ
企業理念

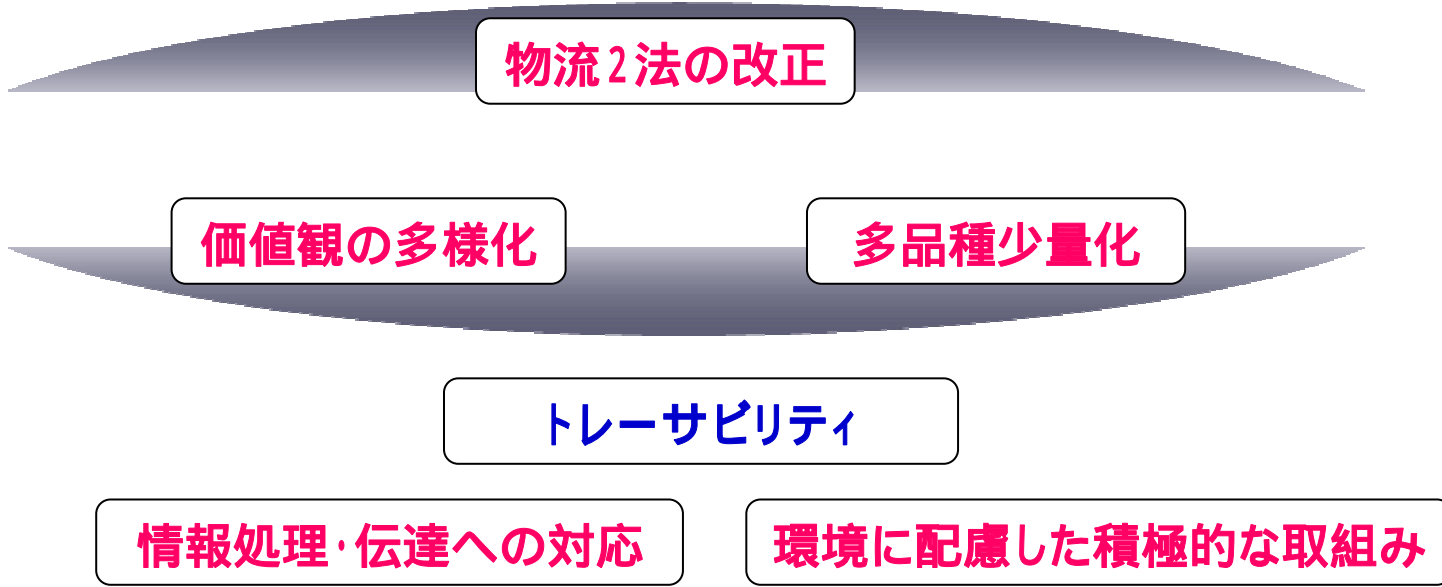


安田倉庫グループ
企業像





物流事業を取り巻く環境



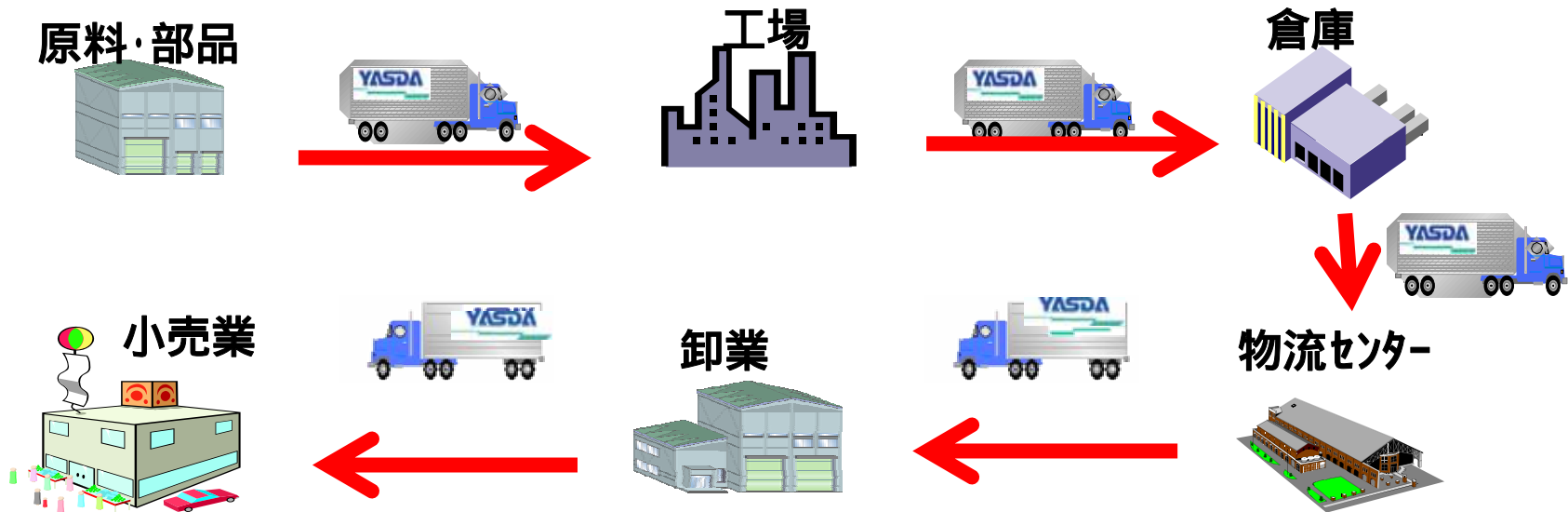
ユビキタス化社会



y-LETS

yasuda-Logistic-Execution-Transportation-System

物流はSCMの流れに組み込まれた重要な役割を持たされている。



SCMが滞ると顧客に大きな迷惑をかけるばかりでなく、ビジネスチャンスを逃し、大きな損失を生む。

調達、製造、販売の各シーンを物流がつないでいるので、確実な輸配送を行わなければならない、失敗は許されない



確実な輸配送の実現



確実な輸配送を行うには、計画と管理が重要

計画

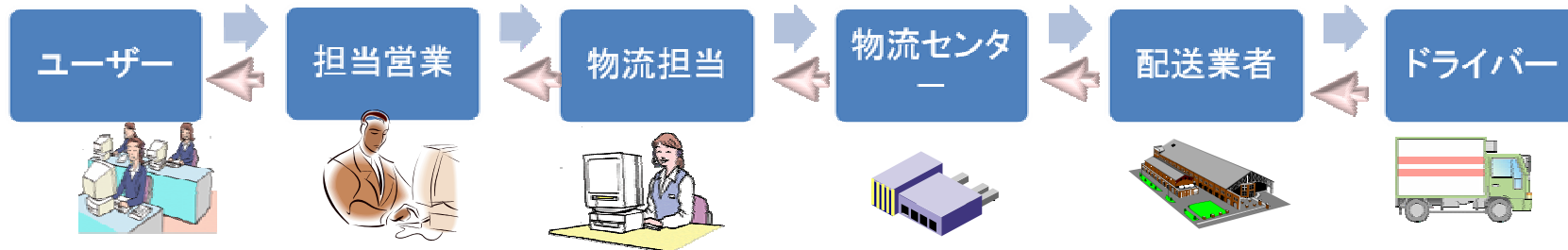
- ・軒先条件、時間指定を考慮した最適な配車計画
- ・荷主からの急な要請にも応え得る車両を常に確保
- ・最適車種の配車
- ・最短ルートを乗務員に指示

管理

- ・常に車両の現在地を把握
- ・配達の進捗状況の把握
- ・交通渋滞など道路状況に応じたルートの変更

荷主からの配送問い合わせに即答が難しい事情

問い合わせの伝言ゲーム



問い合わせ1回につき、多くの手間と人と時間が費やされる。
上記のようなモデルだと、少なくとも6人が関わり、すべて電話による
連絡だと延べ最高10回の電話が必要となってくる。

- ・ユーザーへの返事が遅くなり、信頼を無くすおそれがある。
- ・貴重な時間、労力が無駄遣いされている。



目指した姿



物流環境の高度化に対し支援・対応できる配送システム

顧客満足度向上を目指したシステム(着荷情報)

計画管理の見える化

我々のような中小企業でも導入できる低コスト

自社トラックだけでなく、協力会社トラックでも使える

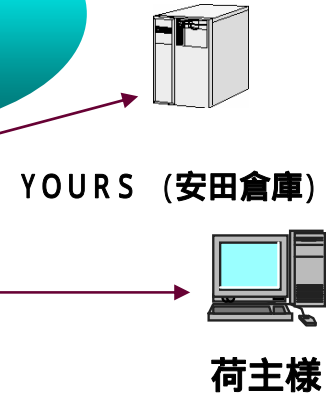


y-LETSの概要



最適配車を実現する
自動配車システム

配送情報
システム



小口配送と貸切輸送

モバイル通信網を活用した総合配送情報システムを構築



配送センター



集荷・仕訳

GPS携帯電話
(バーコードリーダー付き)



配達先

GPS携帯電話
(バーコードリーダー付き)



配送



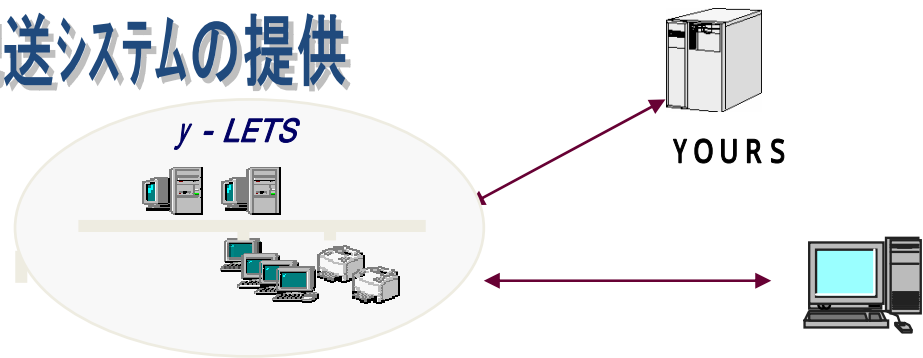
顧客の要望に応える4つの機能



コンセプト 首都圏配送システムの提供

お客様の3つの要望

- 1. 着荷情報
- 2. 高品質な輸送
- 3. 競争力ある料金



y-LETS 4つの機能

- 1. 自動配車システム
- 2. 貨物追跡システム
- 3. 車両位置管理システム
- 4. Web配送状況照会

配送センター

集荷・仕訳

GPS携帯電話
(バーコードリーダー付き)



配達先

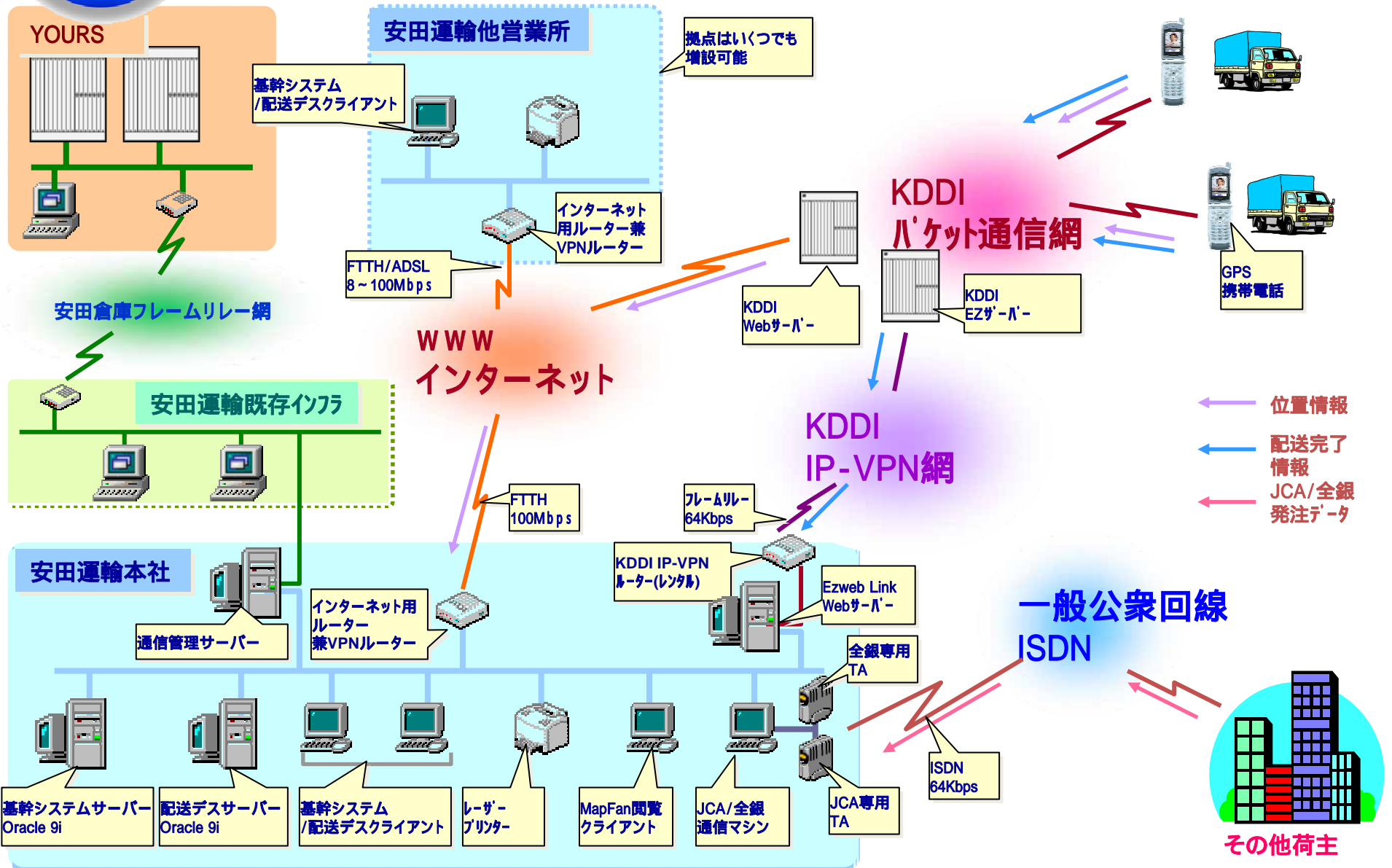
GPS携帯電話
(バーコードリーダー付き)

AG2NY

配送



全体像 ハードウェア/ネットワーク構成図



- ← 位置情報
- ← 配送完了情報
- ← JCA/全銀発注データ

「貨物がどこにあり、いつ着くのか」を解決するために



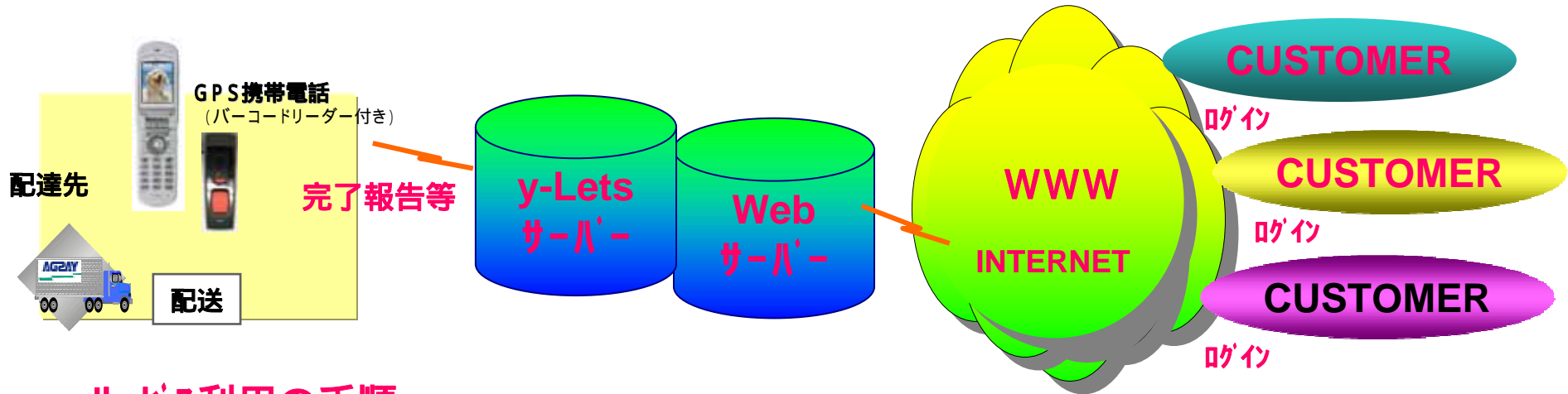
au携帯を使い、ローコストと簡便な導入を実現
GPSMAPにより位置管理も実現できました



Web配送情報照会



y-Letsはお客様のお荷物の配送情報をweb上でリアルタイムにお届けいたします。



サービス利用の手順

お申し込み 専用 gains IDとパスワードの登録 利用開始



お客様の情報は決して部外者に漏れることがございません！



今後の展開(首都圏配送網の確立)



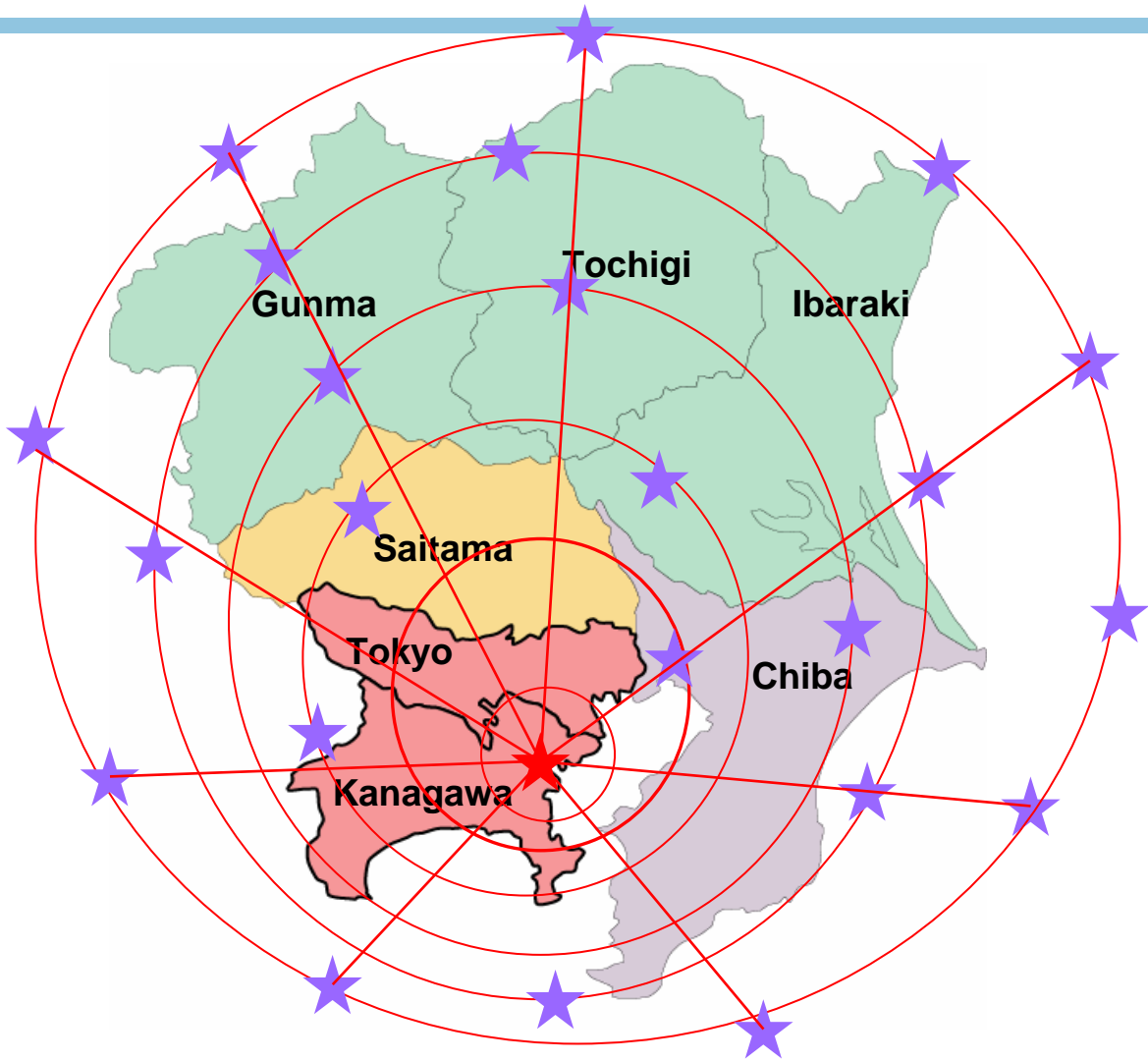
今後当社ではこれら機能を十二分に活用。

小口配送

貸切便

求車・求貨システム

の確立に向け、提携会社とともに手を携え歩み、ご要望にお応えできる運送会社となるべく努力していく所存でございますのでより一層のご支援ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



Yasuda Metropolitan Network



Fin.

安田運輸株式会社